## Excel日付関数の応用(あの日は何曜日?)

エクセルの日付関数を利用し、ご自分やご家族の誕生日、大きな出来事のあった日、などが 何曜日だったのかを調べてみましょう(日付関数については、前回テキスト参照(No.246))。

	A	В	С	D	E	F
1	あの日は 何曜日?					
3	年	月	В	日付	曜日	備考
4	2011	Q	11	$1_{2011/3/11}$	2 金曜日	<b>車小関車大</b> 雲※
5	2011	5	11	2011/3/11	3 Friday	
6	2001	0	11	2001 /0 /11	火曜日	同時多発テロ
7	2001	5		2001/9/11	Tuesday	(米国)
8	1005	1	17	1005/1/17	火曜日	<b>阪抽淡敗大雲</b> ※
9	1990		1990/1/17	Tuesday		
10	1050	10	22	1050/10/22	日曜日	ふさくの 新生口
11	1900	10	22	1900/10/22	Sunday	ACTORET
12	1055	6	10	1055 (8 (10	金曜日	ᇛᅕᄼᇭᅑᆧᄮᇚ
13	1900	U		1900/0/10	Friday	100700 爬王日
14					⑤ 金曜日	
15	15			1900/0/10	6 Friday	
16						

\* 4~5行目の入力: A4,B4,C4に年月日をそれぞれ入力します。
 ①にはDATE関数を挿入 ・・・ ①=DATE(年,月,日)
 ②にはTEXT関数を挿入 ・・・ ②=TEXT(D4,"aaaa") ←曜日を表示
 ③にもTEXT関数を挿入 ・・・ ③=TEXT(D4,"dddd") ←曜日を英文表示

- \* 6~7行目の入力: 4~5行をコピーして、6~7行に貼り付けます。 A6,B6,C6に年月日をそれぞれ入力します。
- \* 8~9行目の入力: 4~5行をコピーして、8~9行に貼り付けます。 A8,B8,C8に年月日をそれぞれ入力します。
- \* 同様にして必要に応じコピー、貼り付けを繰り返し、年月日を入力。
- \* 4~13行ではDATE関数を使って「年」「月」「日」を日付表示に変換しましたが、DATE関数を使わず、日付表示形式で直接セル入力してもOKです(④)。
  - ④には日付をキー入力 ・・・・ ④「1955/6/10」を半角数字でキー入力
  - ⑤にはTEXT関数を挿入 ・・・・ ④=TEXT(D14, "aaaa") ←曜日を表示
  - ③にもTEXT関数を挿入 ・・・・ ⑤=TEXT(D14,"dddd") ←曜日を英文表示
- 注記) TEXT関数の中で"aaa","ddd"等とすると曜日が簡略表示されます。

[Excel日付関数の応用(あの日は何曜日?)]

-1/1-